



副専攻制度ガイダンス

スタートアップ・ガイダンス

初めてこの制度を知った方向け

新潟大学 教育・学生支援機構

パンフレット

- 副専攻制度について
 - ・どんな制度か？
 - ・どんなメリットがあるか？

- 履修開始から修了までの流れ

- 各プログラムの詳細

- よくある質問

- 各種情報
 - ・規則
 - ・代表教員連絡先
 - ・問い合わせ先・案内図

副専攻制度

- 所属学部・学科の学位とは別に、特定分野の学習成果を認証する制度です。
- 当該専門分野以外の科目を一定単位数以上取得した学生に、その勉学の認証として、
副専攻認定証書
を授与します。

新潟大学

42の主専攻プログラム

主専攻プログラムシラバス

全学の学士課程教育を
分かりやすく明示



専門+汎用能力を身につける

到達目標明示型の教育プログラムを提供

高等学校

社会・地域

到達目標達成型の主専攻プログラム

授業科目

分野28 (数学) 授業科目

分野32 (人文地理学) 授業科目

分野34 (法学) 授業科目

分野36 (経済学) 授業科目

同一テーマに関連する授業科目



同一分野ごとの授業科目



関連科目

課題別副専攻

同分野科目

分野別副専攻

副専攻
認定証書

複眼的思考を養う副専攻プログラム

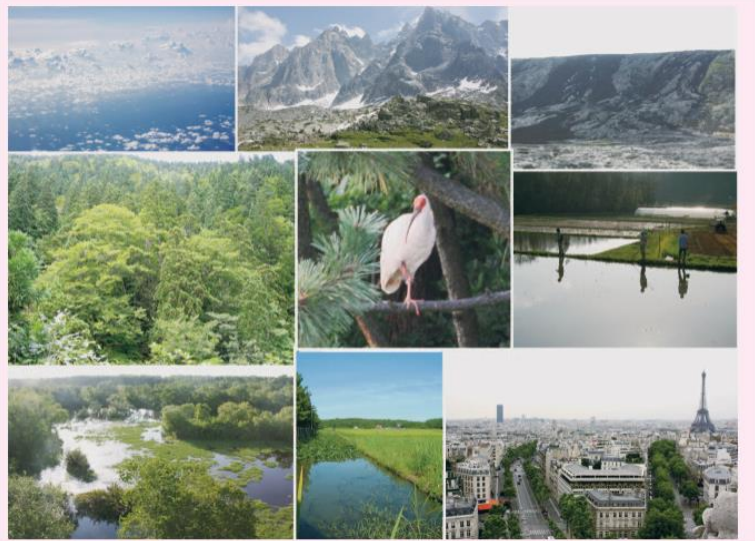
プログラム

課題別副専攻（16プログラム）

環境学
メディア・リテラシー
MOT基礎（特許・経営及び製品開発基礎コース）
芸術学
文化財学
外国語（ドイツ語）
外国語（英語）
外国語（フランス語）
外国語（コリア）
外国語（ロシア語）
外国語（中国語）
世界システム論
平和学
地域学
G I S（地理情報システム）リテラシー
国際教養

分野別副専攻（7プログラム）

法律学
政治学
経済学
会計学
電子・情報科学
統合化学
医学物理学基礎



環境学

ロシア語

ロシア語でしょ！
新潟なら

ひなん
Safety evacuation
대피소 避難所
ВРЕМЕННОЕ УБЕЖИЩЕ

案内板にも、バイパスの標識にも
街にロシア語が、あふれてる！

NO ENTRY
ВХОД ВОСПРЕЩЕН

新潟大学<西区> ☎025-
Niigata University
新潟大学
나이가타대학
Университет Ниигата

電子・情報科学

現代の生活に
欠かせません

コンピュータ パソコン 携帯電話

家電への応用
福祉機器への応用
農業生産機械への応用

快適な生活の実現に役立ちます
豊かな高齢化社会の実現に役立ちます
食料の安全・安定供給に役立ちます

映像作品の制作

メディアリテラシー

中国語



北京、火神廟にて。北京大学に留学したTさん



新潟日報の紙面制作



北京、孔子廟の門前猫

経済学

理論を学ぶ
マクロ経済学
ミクロ経済学
ゲーム理論
社会経済学

政策を学ぶ
金融論
財政学
経済政策論
労働経済学

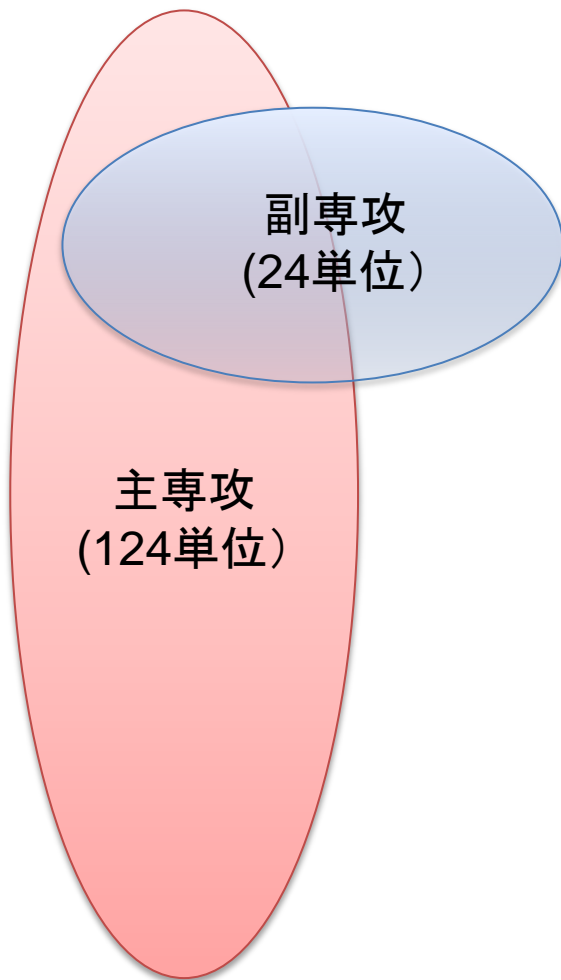
歴史を学ぶ
日本経済史
世界経済史

世界経済を学ぶ
アメリカ経済論
アジア経済論
EU経済論

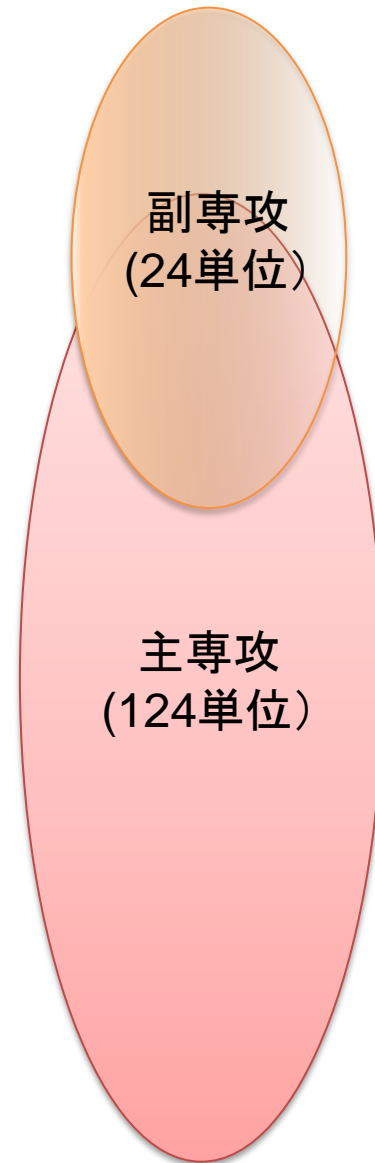
医学物理学基礎

遠隔授業システム

放射線治療計画装置を用いた
肺がん定位照射治療計画の例



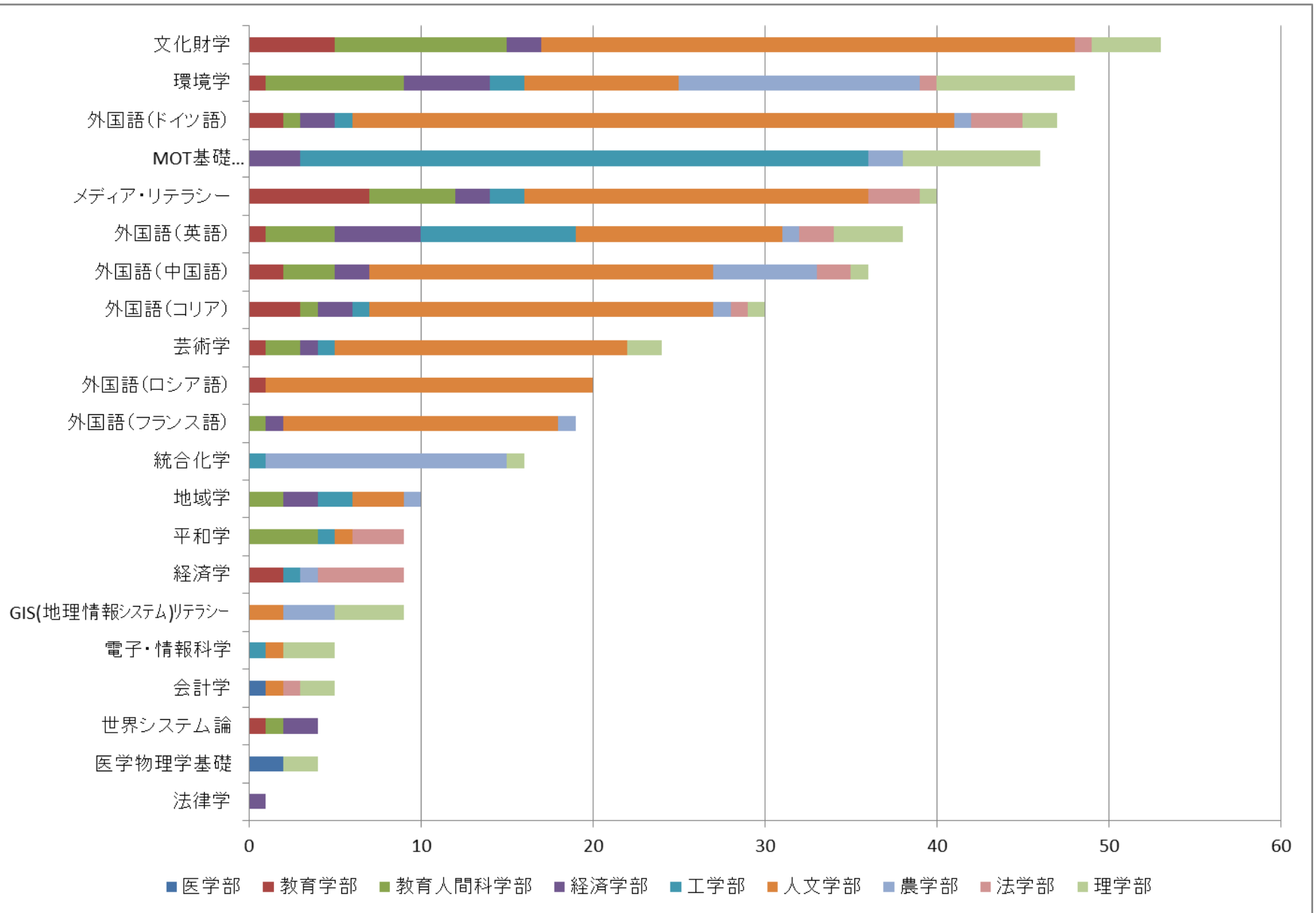
例：工学＋MOT型

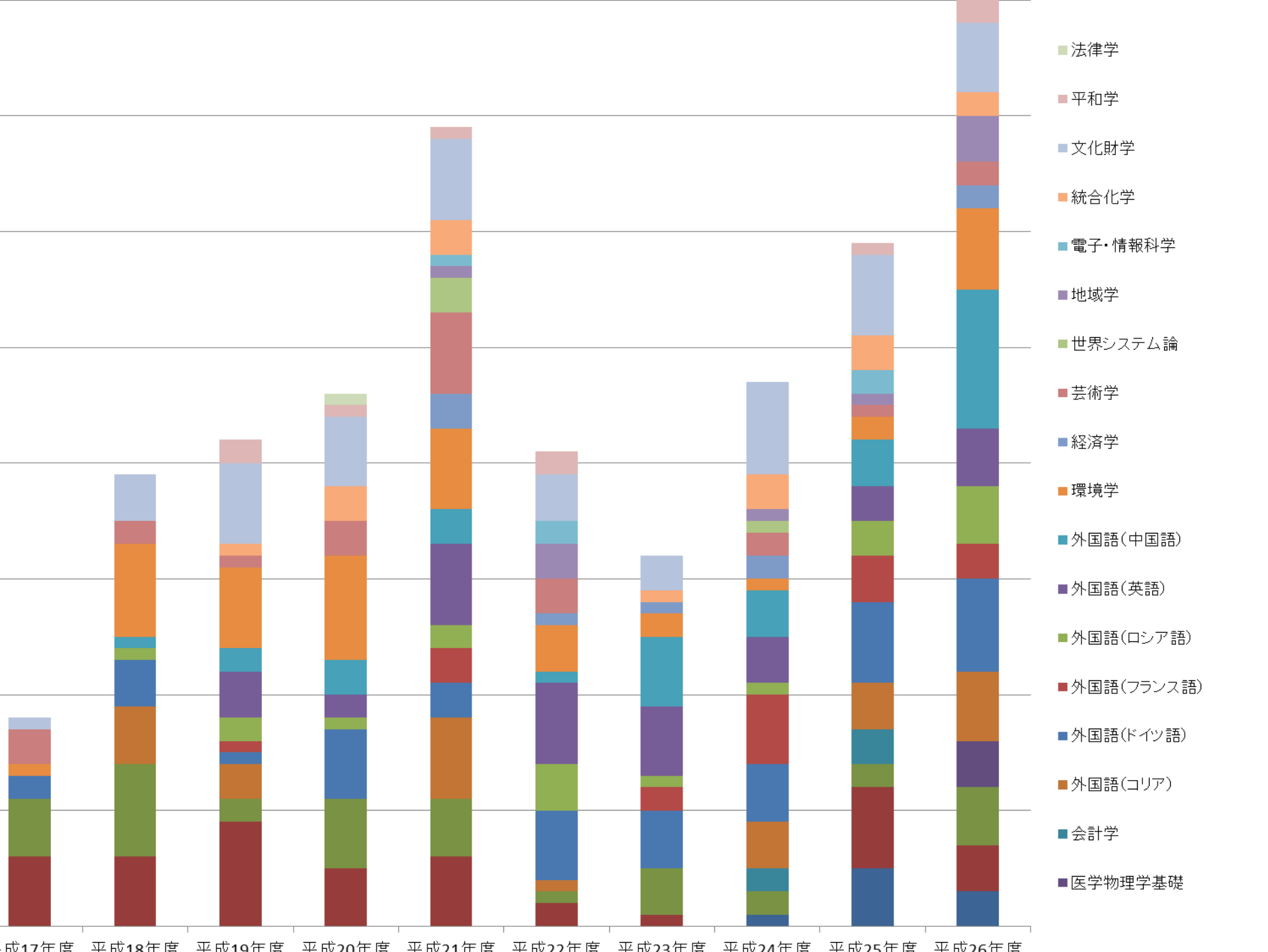


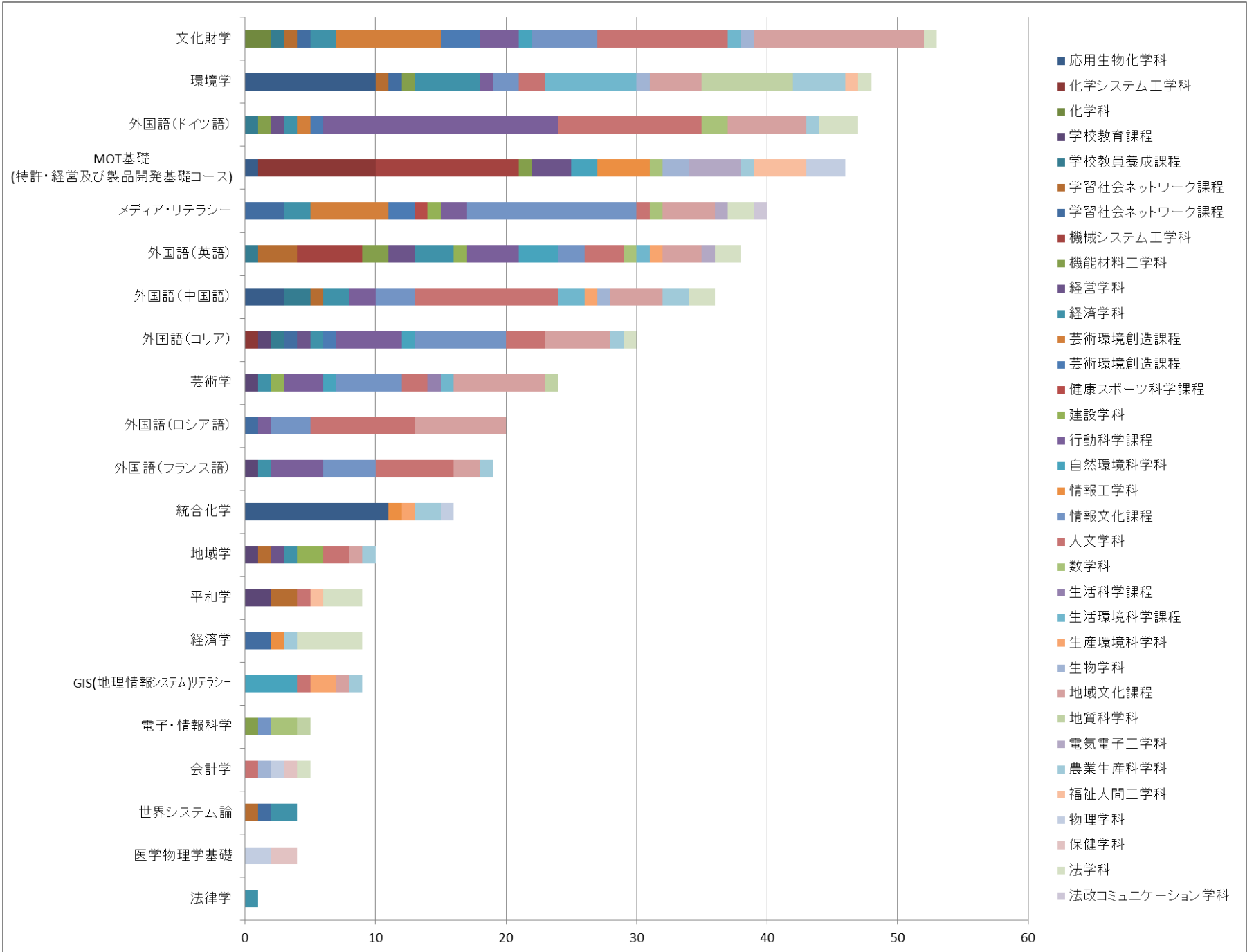
例：人文＋語学型

副専攻プログラムの認定を受けたみなさん(H17~H26, 合計473名)

単位:人







認定条件

○全プログラム共通

- ①「入門科目」を第3年次末までに履修し、単位を修得すること。
- ②該当の副専攻プログラムから24単位以上修得すること。
- ③卒業時の単位数が卒業要件(4年制標準124単位)+12単位以上
(最小で136単位)
- ④卒業時のGPAが2.5以上
GPAの計算式は学部により若干異なるが、副専攻のGPAはパンフレット9ページの式で計算したもの。
学務情報システムの副専攻関連一成績情報の参照から確認できる。

○プログラム毎に固有

- 他に、プログラム毎に認定条件が別に定められているので、パンフレットのプログラムの紹介ページで確認すること。

履修にあたって

○プログラム毎に固有

初めに「入門科目」履修することがお勧め
多くの「入門科目」が前期に開講されていること

○副専攻の認定は1人ひとつまで

主専攻の学修がおろそかにならないように

○不明な点は代表教員に問い合わせを

副専攻の履修についての不明点は、代表教員(パンフレット
68ページ 副専攻プログラム代表教員連絡先 参照)まで。

認定条件については、学務部教務課③窓口(総合教育研究棟1階)
まで。

● 幅広い知識を得られる。

学生のみなさんは、自分の興味のある分野、将来なりたい職業を考えて所属している学部、主専攻プログラムを選んだことと思います。しかし、必ずしもその分野だけに興味があるわけではないのではないのでしょうか。副専攻を活用することで主専攻プログラム以外の関心のある分野を体系的に学ぶことができ、修了認定も受けることができます。

卒業生の声（卒業生アンケートより）

「メディア・リテラシー」を取得したが、横断的な学習内容であった。特に人文学部に籍を置きながら、経済、法学部など、他の人文学科系分野の単位を取得でき、幅広い視野と知識が得られるとともに、現在の職の基礎的な能力の構築につながっていると感じる。

● 主専攻の学習を補うことができる。

各主専攻プログラムでは到達目標が定められており、その目標を達成するためのカリキュラムが作成されています。学生はカリキュラムにそって授業を受講していきますが、副専攻は上手に活用することで到達目標を達成する手助けになります。例えば、「語学（英語）」はどの主専攻プログラムでも必要でしょう。「MOT基礎」は工学部の学生にとっては重要な知識となることと思います。

卒業生の声（卒業生アンケートより）

主専攻である経済学を学ぶにあたり、地域経済を主に学びたいと思い地域学の副専攻を履修した。その際、主専攻に絡めながら副専攻を学んだが、フィールドワークなどが多い地域学の分野では、座学では学べないことや人とのつながりなどを体感できた。また、他学部の講義を受けることで、多角的な視点や所属学部以外の大学内の様子を見ることができ、自身の大学生活に大きく役立った。

● 就職活動に活用することができる。

就職活動ではエントリーシートや面接などで大学で何を学んできたか聞かれる場合があります。そのようなときに主専攻プログラムだけではなく、副専攻プログラムで幅広い知識を学んだことをアピールすることができるでしょう。

就職活動で副専攻をアピールしたい方は、「副専攻プログラム履修証明書」を3年次、4年次に発行することができます。（証明書発行方法は8ページを参照）

卒業生の声（卒業生アンケートより）

頑張って副専攻を取ってよかったと思っています。就職活動の時にネタにもなったし、自分自身の自信にもつながりました。

企業の声（企業アンケートより）

就職してから必ず役に立つものと思います。弊社も、御校の学生を採用する際には参考にさせていただきたいと思います。

1. 副専攻プログラムを取得してのメリットがあればご回答ください。

第一に幅広い視野が得られます。新潟大学は研究レベルなどではどうしても東大京大や旧帝大には敵わない点があります。

しかし、一つのキャンパスに多くの学部が集まっていて、他分野の講義を簡単に受講でき勉強できるという利点がある大学はそう多くはないと思います。

第二に専門以外の教養科目は「卒業のための単位を取るための講義」になりがちですが、副専攻で勉強の方向性が決まっているとモチベーションは維持しやすいと思いました。

やはり、教養科目も単位のために無秩序に講義を受講するより一つ目標があったほうが良いと思います。

2. 副専攻プログラムの履修について、後輩にアドバイスすることがあればご回答ください。

積極的に他学部他学科の講義を受講してみてください。

専門からかけ離れていても興味深い内容はたくさんあります。

最初は抵抗があると思いますが、一緒に副専攻へチャレンジする友人がいると心強いです。

3. 今後、新潟大学副専攻プログラムがより充実するためには何が必要でしょうか。理由を経験なども踏まえて、書いてください。

副専攻の認定を目指すか目指さないかに関わらず、他学部他分野の講義の受講をより勧めると良いと思います。

他学部の専門科目を受講することは最初は非常に敷居が高く感じました。しかし、実際に受講してみるとG科目よりも専門性、レベルが高く受講してよかったと思いました。

また、G科目(特に人社系科目)は抽選倍率が高く受講することに苦労しましたが他学部の専門ならばその点は比較的苦労せずに受講できて、よいと思います。

履修例

副専攻「外国語（ドイツ語）」						
分類	属性名称	水準	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
コア		03	ドイツ語インテンシブⅠ	4	2010	1
コア		03	ドイツ語インテンシブⅡ	4	2010	1
コア	A	03	コミュニケーション・ドイツ語B	2	2011	2
コア	A	03	コミュニケーション・ドイツ語C	2	2011	2
コア	A	03	コミュニケーション・ドイツ語F	2	2011	2
コア	A	03	コミュニケーション・ドイツ語G	2	2011	2
コア	R	03	ドイツ学研究法	1	2011	2
コア	B	04	ドイツ言語文化論A	2	2012	3
コア	B	04	ドイツ言語文化論B	2	2012	3
関連	B	14	ドイツ言語文化演習	2	2012	3
関連		04	西洋地域史A	2	2012	3
関連		04	西洋地域史B	2	2012	3

副専攻「平和学」						
分類	属性名称	水準	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
コア	A	03	憲法基礎Ⅰ	2	2010	1
コア	A	03	国際関係論	2	2011	2
コア	B	03	国際法概論	2	2011	2
コア	B	03	マス・メディア論	2	2011	2
コア	A	03	憲法基礎Ⅱ	2	2012	3
コア	B	04	国際人権法	2	2012	3
コア	B	03	Int'l Relations and Int'l Law, Basic	2	2012	3
コア	R	03	平和学入門	1	2012	3
関連	B	03	International Relations in the Asia-Paci	2	2012	3
関連	B	04	特殊講義（国際刑事法）	2	2012	3
コア	A	03	開発と平和	2	2013	4
コア	R	04	平和学3年次演習	1	2013	4
コア	R	05	平和学総合演習	1	2013	4
コア	R	05	平和学修了ペーパー	2	2013	4

詳しい履修例は、学務部教務課④窓口で確認できます！！

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
副専攻「環境学」	コア	A	110G3723	自然と文明	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	B	110A1006	食料資源経済学	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	B	110G6042	くらしと環境	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	C	110G3702	新潟の地質・災害をさぐる	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	C	110G6523	生物学－生態A－	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	R	110Q9001	環境学入門	1	2011	2
副専攻「環境学」	関連	B	110A3302	水と食の環境論	2	2011	2
副専攻「環境学」	関連	C	110S6023	環境政策論	2	2011	2
副専攻「環境学」	コア	A	120E1229	環境経済システム論Ⅰ	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	A	120H5406	生命環境倫理学	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	B	120A1103	環境保全型農業論	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	B	120A2004	土壌学概論	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	B	120A3001	生産環境科学概論Ⅰ	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	C	120A3002	生産環境科学概論Ⅱ	2	2012	3
副専攻「環境学」	コア	R	120Q0003	環境学演習	1	2012	3
副専攻「環境学」	コア	R★	120Q0002	環境学実習	1	2012	3

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	R	100Q9004	メディア表現行為論入門	1	2010	1
副専攻「メディア・リテラシー」	関連	A	100G7520	演劇入門	2	2010	1
副専攻「メディア・リテラシー」	関連	B	100G3232	新聞を通してみた社会	2	2010	1
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	A	110H5198	メディア社会論概説B	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	A	110H5204	映像文化論概説	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	A	110K7060	教育メディア論	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	B	110E1316	マーケティング論Ⅰ	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	B	110H5199	メディア文化論概説B	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	B	110S1065	情報産業論	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	C	110Q0056	メディア表現行為論Ⅱ	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	関連	A	110G6038	コンピュータへの招待	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	関連	C	110Q0057	メディア表現行為論Ⅲ	2	2011	2
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	A	120Q0055	メディア表現行為論Ⅳ	2	2012	3
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	B	120S1010	情報社会論	2	2012	3
副専攻「メディア・リテラシー」	コア	C	120G3018	コンピュータネットワーク概論	2	2012	3
副専攻「メディア・リテラシー」	関連	B	120S0003	科学・技術と社会	2	2012	3

詳しい履修例は、学務部教務課④窓口で確認できます！！

要件種別	分類	属性名	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア	A	100G1044	ロシア語インテンシブⅠ	4	2010	1
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア	A	100G1537	ロシア語インテンシブⅡ	4	2010	1
副専攻「外国語（ロシア語）」	関連		100G7508	文学D	2	2010	1
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア	R	110Q0027	ロシア学研究法	1	2011	2
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		110G1049	コミュニケーション・ロシア語B	2	2011	2
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		110G1542	コミュニケーション・ロシア語C	2	2011	2
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		110H5190	ロシア言語文化概説B	2	2011	2
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		120H5231	ロシア言語文化概説A	2	2012	3
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		120H5237	西洋言語文化研究法E	2	2012	3
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		120H5347	ロシア言語文化基礎演習A	2	2012	3
副専攻「外国語（ロシア語）」	コア		120H5348	ロシア言語文化基礎演習B	2	2012	3
副専攻「外国語（ロシア語）」	関連		120H5551	表象文化論A	2	2012	3
副専攻「外国語（ロシア語）」	関連	R★	130H5734	ロシア言語文化演習	2	2013	4

要件種別	分類	属性名称	開講番号	科目名	単位数	修得年度	修得時学年
副専攻「平和学」	コア	A	100L1017	憲法基礎Ⅰ	2	2010	1
副専攻「平和学」	コア	A	110L1619	国際関係論	2	2011	2
副専攻「平和学」	コア	B	110L1305	国際法概論	2	2011	2
副専攻「平和学」	コア	B	110L1801	マス・メディア論	2	2011	2
副専攻「平和学」	コア	A	120L1002	憲法基礎Ⅱ	2	2012	3
副専攻「平和学」	コア	B	120L1307	国際人権法	2	2012	3
副専攻「平和学」	コア	B	120L1904	Int'l Relations and Int'l Law, Basic	2	2012	3
副専攻「平和学」	コア	R	120Q9031	平和学入門	1	2012	3
副専攻「平和学」	関連	B	120G3216	International Relations in the Asia-Paci	2	2012	3
副専攻「平和学」	関連	B	120L1311	特殊講義（国際刑事法）	2	2012	3
副専攻「平和学」	コア	A	130Q0033	開発と平和	2	2013	4
副専攻「平和学」	コア	R	130Q0032	平和学総合演習	1	2013	4
副専攻「平和学」	コア	R	130Q0049	平和学修了ペーパー	2	2013	4
副専攻「平和学」	コア	R	130Q0059	平和学3年次演習	1	2013	4

エンカレッジにも参加してみてください

スタートアップガイダンス:年3回 (前期2回・後期1回)

これから始めてみようと思っている学生を対象とした制度の概要のガイダンス



エンカレッジガイダンス:年2回 (前期1回・後期1回)

(履修中の学生を対象とした申請手続き、履修例、企業や修了生の声などのガイダンス)

教員とディスカッションできる交流型

初修外国語副専攻ガイダンス:1月 ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、コリア



新しい副専攻 「国際教養」

特別ガイダンス

日時：4月13日（月）16:25～

場所：総合教育研究棟B棟5階
プレゼンルーム

平成27年度より新しい副専攻「国際教養」がスタートします。
本副専攻では、海外留学に関心のある学生に対して、海外留学の意義
や具体的な方法の知識、外国語コミュニケーション能力、我が国と諸外
国の文化についての知識やそれらを尊重しようとする態度の育成を目
指すものです。関心のある方は、特別ガイダンスにご参加下さい。